四季報

鎚浦通信

第99号
（通刊 3571117号）

前途多難の合同演習　遠足は山アリ谷アリ災害アリ？

当校鎚浦予科練、平世十七年度最初の全科合同徒歩行軍演習、通称「遠足」が去る五月△□日に実施された。

「遠足」はのどかな通称とは裏腹に、第一種演習装備に背嚢・雑嚢に入れた重り、一日半分の戦闘糧食なあわせて三〇kgもする完全武装で臨み、鎚浦予科練敷地内の広大な自然そのままの荒れ放題な山野を、一日半かけて三〇kmを踏破するという過酷な訓練である。

一日半で三〇kmというのは、本科の二日で一〇〇kmの行軍演習に比べればかわいいものであるが、入科して一ヶ月の新入科生や、ひ弱な青ビョウタンの情報科の頭でっかちどもには、年度最初の試練となる。

とはいえ「我々は次世代情報戦の担い手であり旧態然とした肉体訓練に云々」などと抜かす情報科の青ビョウタンどもにはいい薬である。

話が逸れるが、普通科である本紙記者に言わせてもらえば情報科の×××野郎どもは××××で××××××な××××が、××××を（以下編集長権限により割愛されましたことと、不適切な表現があったことを深くお詫びさせていただきます。）

閑話はこのあたりで休題として、当日の様子を報告しよう。

「遠足」当日は、未明からあいにくの曇天模様で、午後から一〇〇mmを超す降雨が予報され、一時は順延が協議されたが「たかが悪天候ごときで順延はありえず、ましてや中止など以ての外」との偉い人の鶴の一声で予定通り一四〇〇時から状況開始。

開始直後、機甲科の実弾演習で放置された不発榴弾の爆発に巻き込まれ、普通科の二個分隊、整備科の一個分隊が行動不能に陥るという事態が発生した。

しかし重傷者死者〇および恒例のことのため軽く流され、一年次以外の負傷者は自力にて帰還後、元気いっぱいに救護室に向かい、衛生科の過剰な手当てを受け負傷手当と三日間の療養休暇を得た。

再び閑話ではあるが、機甲科の不発榴弾は狙い済ましたかのように遠足中他科の分隊が近くを通過すると必ず爆発するため、ひそかに地雷として機能する近接信管でもこさえたのではないか？と言われているが、頑として着弾信管による演習を主張している。

とはいえ脳まで筋肉の「奇行科」に、軍開発部ですら開発に成功していないそのような高度な兵器の開発ができるとは考えにくいものの、一方で突然変異的に天才と呼んでも差し支えのない人材を排出することがあるため油断はならない。が、事実は闇の中だ。

閑話休題。

予報通りに一五〇〇時過ぎから降り出した雨は、次第にその雨足を増し、日没後には豪雨と呼んでも差し支えのないほど強くなり、二〇三〇時、ようやく演習一時中止命令が発せられることとなった。

しかし時すでに遅く、数個分隊が鉄砲水により発生した濁流に退路を断たれ孤立。だが、後方待機の機甲科と整備科で編成された救援部隊の迅速な対応により、未帰還分隊の隠蔽と秘密裏の救助が功を奏し、〇〇三〇時には全員が無事帰還、何事もなかった事にされ、担当教官の責任は不問となった。

余談ではあるが、本紙記者が独自に入手した情報に拠れば、通信事故が発生したとの情報があり、これにより退却が遅れた分隊が出たとの情報があった。

だが、連絡会議による発表には通信事故には一切触れられておらず、これが本当ならば、通信機整備を担っている情報科の怠慢であり糾弾されるべきなのだが、残念ながらことの真偽は確認できなかった。

普段から×××な情報科には××××という黒い噂が付きまとい、二年次の問題児×××科生を放置したり、陰謀家と噂される三年次の××科生の跳梁跋扈を許すなど××××な×××××で×××××とした（以下編集長権限により割愛されましたことと、不適切な表現があったことを深くお詫びさせていただきます。）

最後に本紙記者独自の情報網により、孤立した分隊に配属されていたとされる普通科一年次科生と話す機会を得ることが出来たため、ここに掲載したいと思う。

―君が孤立した現場に居たという話を聞きたいんだが―

「あれ？井△分隊長どうしたんですか？孤立したって分隊長も一緒だったじゃないですか？」

―今自分は鎚浦通信記者として話しているのだ〇曽〇君。そのため客観的な事実に基づいて記事を書く必要があるのだ。わかるかね？―

「うーん…よくわかんないですけど、わかりました！」

―どっちだ！…で、どうだったのだね？―

「もーすごかったですよ！雨がスシャーッ！で川がドバーッ！てなっていきなりダクリュウがドッカーン！って感じでもうだめだー！って思ってたところにキュウジョの人がズギューンと飛んできてですね！正■先輩がズビシと跳ねられて！ね！邦ちゃん！」

「…わたしその場いなかったから判らないよ、鈴莉ちゃん」

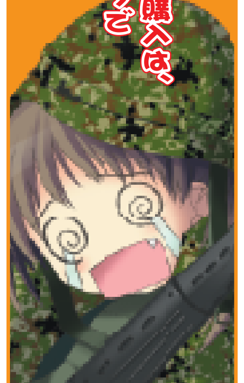
―もういい黙れ―

今回の演習は、前途多難もとい有望な一年次科生の心に深い傷を残したであろうことは想像に難くない。今後このような事態が起こらないよう、情報科の×××野郎どもを信用しないよう、今回の演習から教官および連絡会議は教訓を再考する必要があるだろう。

（記者：井上（普通科一種三年次））

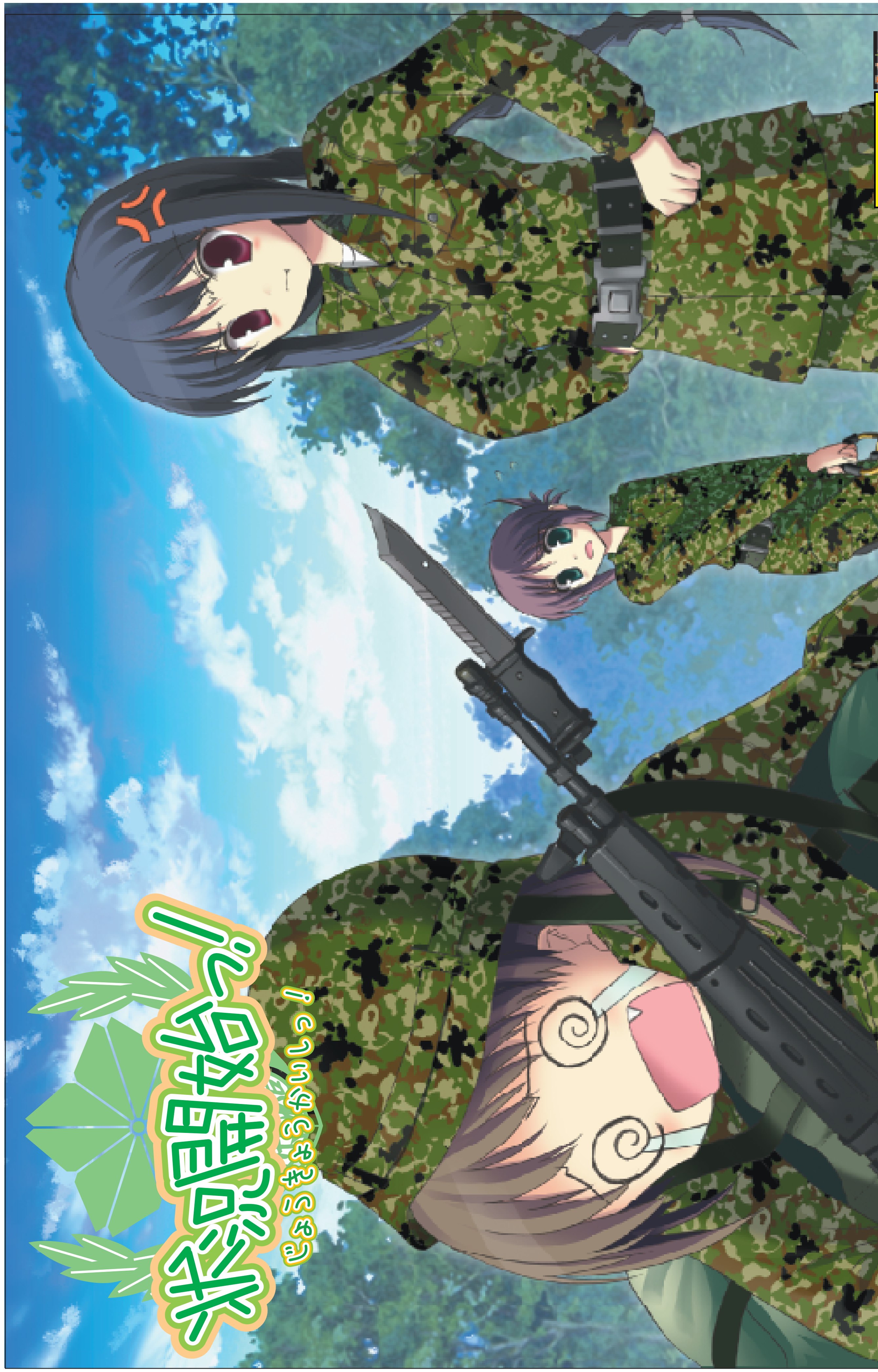
SHOP OMNI

『状況開始っ！』のご予約・ご購入は、メーカー通販オムニショップで是非どうぞっ！



www.kogado.com

http://www.p-x.jp/
鎚浦通信電子版
購読募集開始


状況開始っ！
じょうきょうかいしっ！

KOGADO Software Products
（株）工画堂スタジオ　〒166-0002 東京都杉並区高円寺北2-3-16 吉川ビル　ユーザーサポートTEL 03-5373-0195　http://www.kogado.com/

※MicrosoftおよびWindowsは、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標です。※その他、記載されている商品名、会社名等は登録各社の商標および登録商標です。